

学生による学習自己点検のための 学習カルテ：履修システムとWebClassの 利用の手引き

「学習自己点検」の目的

学生自身が、個別の授業科目の合否だけでなく成績も考慮して、ディプロマポリシーに掲げる資質・能力の取得状況やJABEEの学習教育目標に係わる到達度を把握し、自己評価・今後の目標と取り組みのコメントを記録、アンケートへ回答、学修に対するクラス担任のコメントを確認して、今後の学修に活かすこと。

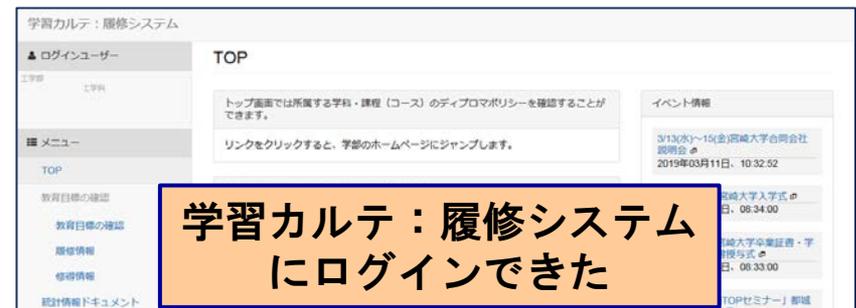
学生による学習自己点検の手順

1. WebClassへログイン，**学習カルテ：履修システム**のリンクを参照します
2. **学習カルテ：履修システム**により教育目標に係わる授業科目の到達度を点検します
 - a. 修得した授業科目数，**単位取得率**と**成績平均点**を**教育目標**ごとに確認します
 - b. 年度・学期ごとの授業科目の**成績分布**を参照，自己ポジションを確認します
 - c. 年度・学期ごとの**登録単位**，**取得単位**，**GPA**（成績）を確認します
3. WebClassにより**自己評価**と**今後の目標・取り組み**コメントを記録します
 - a. **自己評価**、**今後の目標・取り組みのコメント**を記入します
 - b. **学修に対するクラス担任のコメント**を確認します
4. WebClassにより**アンケート**（導入予定）へ回答します

2. WebClass へログイン

学習カルテ：履修システムのリンクを参照します

- PCからWebClassにアクセスします
下の画面をクリック



3. 学習カルテ：履修システムにより 教育目標に係わる授業科目の到達度を点検します（1）

学習カルテ：履修システム

ログインユーザー

工学部 工学科

メニュー

TOP

教育目標の確認

教育目標の確認

履修情報

修得情報

教育目標の確認
履修情報

▼ 検索条件

科目区分

教養教育科目 専門教育科目

グラフ・チャート集計単位

グループ単位 資質・能力単位

教育目標項目

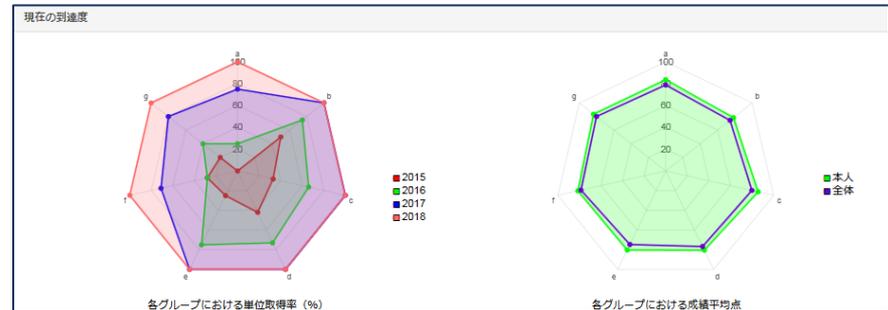
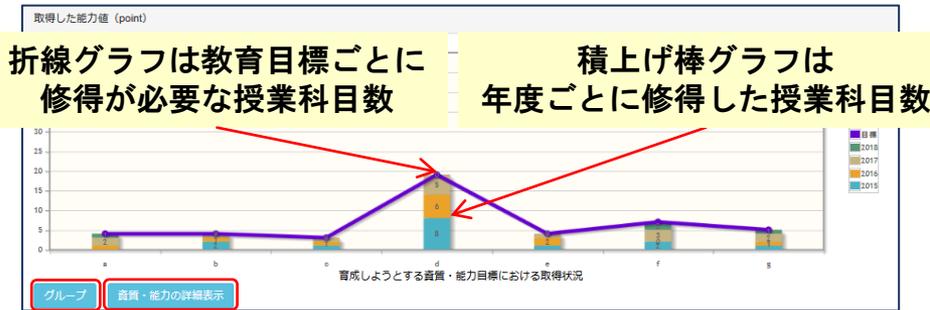
グループ絞込み JABEE

▼ グループ単位でさらに絞り込む

検索条件クリア
検索

JABEEの教育目標を
選択した場合、
検索 ボタンをクリック

■ 修得した授業科目数，単位取得率と成績平均点を教育目標ごとに確認する



このレーダチャートは
教育目標ごとの単位取得率
の年度推移

このレーダチャートは
教育目標ごとの授業科目群
の成績の平均点
緑色の実線は本人の平均点
紫色の実線はクラスの平均点

- a: Plan
- b: Harmony
- c: 見出しの小文字
- d: アルファベット
- e: は教育目標
- f: eXamination

資質・能力の詳細

| JABEE 宮崎大学として育成する資質・能力 | | 大学の方針を受けて、学科・課程で育成する具体的な資質・能力へ |
|------------------------|---|--|
| a. Plan | (Plan) 社会の要求や制約に対応するため、自主的に計画して、それを継続的に実行できる能力を身につける。 | <p style="font-weight: bold; font-size: 1.2em;">ディプロマ・ポリシー に掲げる資質・能力や JABEE教育目標の 詳細を参照できます</p> |
| b. Harmony | (Harmony) 人と機械との共存や機械と自然との調和を考えるための能力を身につける。 | |
| c. Obligation | (Obligation) 社会秩序や自然環境保護に対する技術者の義務を考慮する能力を身につける。 | |
| d. Engineering | (Engineering) 機械技術者として、Engineering | |

3. 学習カルテ：履修システムにより 教育目標に係わる授業科目の到達度を点検します（2）

■ 教育目標毎に，修得した授業科目を確認する

学習カルテ：履修システム

ログインユーザー

工学部 工学科

メニュー

TOP

教育目標の確認

教育目標の確認

履修情報

修得情報

教育目標に対応する授業科目

履修科目 未履修科目

科目毎に表示 資質・能力毎に表示

↓

教育目標に対応する授業科目

履修科目 未履修科目

資質・能力毎に表示のボタンをクリックすると，教育目標毎に授業科目群が表示される

教育目標毎に
修得できなかった授業科目や
到達度の低い授業科目
を確認します

クリック

科目毎に表示 資質・能力毎に表示

| 履修年度 | 履修学期 | 配当年次 | 科目名 | 重み | 登録単位 | 修得単位 | 評語 |
|------|------|------|--------------------------------|------|------|------|----|
| 2016 | 後期 | 2 | | 1 | 1 | 1 | 優 |
| 2017 | 前期 | 2 | | 1 | 1 | 1 | 優 |
| 2017 | 前期 | 3 | 48116 / 48116D 機械要素設計基礎及びCAD実習 | 0 | 1 | 1 | 良 |
| 2017 | 後期 | 3 | 48113 / 48113D 機械設計システム工学実習Ⅰ | 1 | 1 | 1 | 優 |
| 2017 | 後期 | 3 | 48117 / 48117D 応用機械設計実習 | 0 | 1 | 1 | 良 |
| 2018 | | 3 | | 1 | 8 | 8 | 優 |
| | | | | 平均評語 | 13 | 13 | A |

| 履修年度 | 履修学期 | 配当年次 | 科目名 | 重み | 登録単位 | 修得単位 | 評語 |
|------|------|------|--------------------------|----|------|------|----|
| 2015 | 後期 | 1 | | 1 | 2 | 2 | 優 |
| 2015 | 後期 | 1 | | 1 | 2 | 2 | 優 |
| 2015 | 後期 | 1 | 48141 / 48141D 機械力学 | 0 | 2 | 2 | 秀 |
| 2016 | 前期 | 2 | 48119 / 48119D 材料力学 | 0 | 2 | 2 | 優 |
| 2016 | 前期 | 2 | 48116 / 48116D 工学のための物理学 | 0 | 2 | 2 | 優 |
| 2016 | 後期 | 2 | 48121 / 48121D 機械力学 | 0 | 2 | 2 | 優 |
| 2016 | 後期 | 2 | 48125 / 48125D 流体力学基礎 | 0 | 2 | 2 | 良 |

3. 学習カルテ：履修システムにより 教育目標に係わる授業科目の到達度を点検します（3）

- 年度・学期ごとの授業科目の成績分布を参照，自己ポジションを確認します

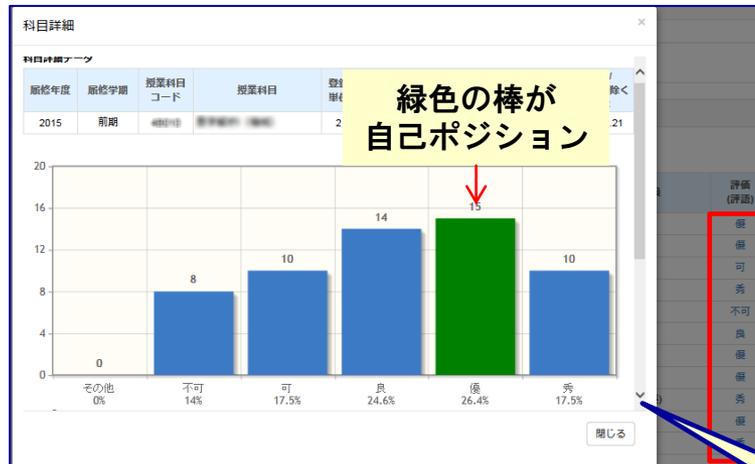
学習カルテ：履修システム

ログインユーザー

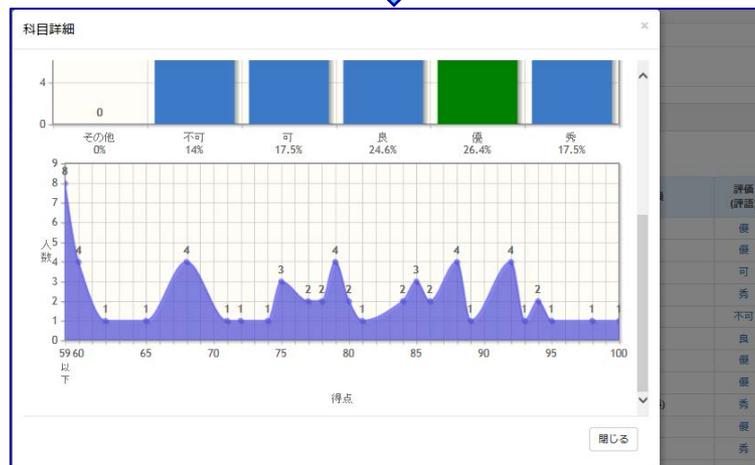
工学部 工学科

メニュー

- TOP
- 教育目標の確認
- 履修情報**
- 修得情報
- 統計情報ドキュメント



評価をクリックすると、
成績評価別ヒストグラム
を参照できる



スクロールバーを下げると、
成績分布
を参照できる

3. 学習カルテ：履修システムにより 教育目標に係わる授業科目の到達度を点検します（4）

- 年度・学期ごとの登録単位，取得単位，GPA（成績）を確認します

学習カルテ：履修システム

ログインユーザー

工学部 工学科

メニュー

TOP

教育目標の確認

履修情報

修得情報

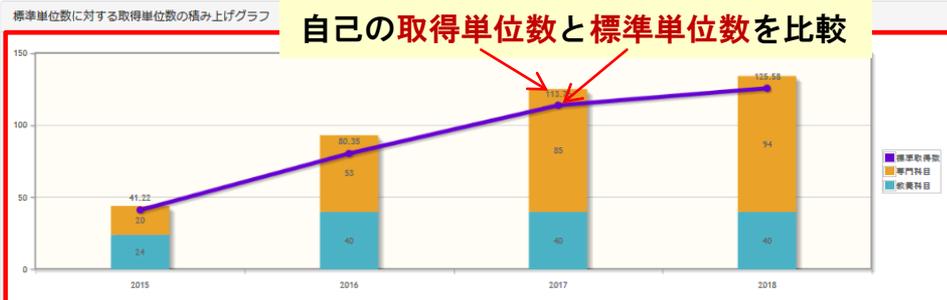
統計情報ドキュメント

教育目標の確認 履修情報 修得情報

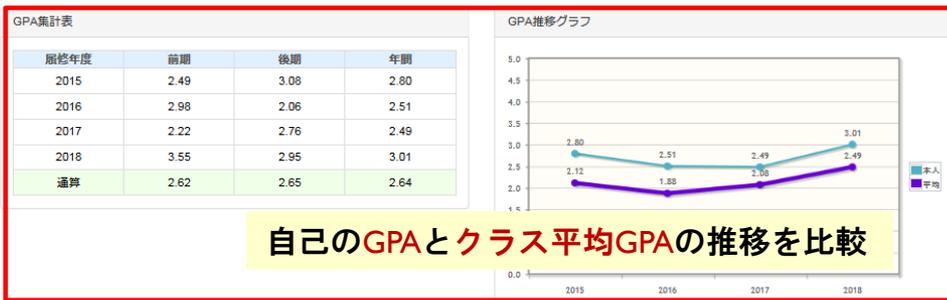
登録単位/取得単位集計表

| 履修年度 | | 前期 | | | | 後期 | | | | 年間登録単位 | | 年間取得単位 | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|--------|------|--------|----|
| | | 登録単位 | 取得単位 | 登録単位 | 取得単位 | 登録単位 | 取得単位 | 登録単位 | 取得単位 | 登録単位 | 取得単位 | | |
| 2015 | 教養科目 | 14 | 22 | 14 | 20 | 10 | 24 | 10 | 24 | 24 | 46 | 24 | 44 |
| | 専門科目 | 8 | | 6 | 20 | 14 | | 14 | 24 | 22 | | 20 | |
| 2016 | 教養科目 | 10 | 24 | 10 | 24 | 6 | 25 | 6 | 25 | 16 | 49 | 16 | 49 |
| | 専門科目 | 14 | | 14 | | 19 | | 19 | | 33 | | 33 | |
| 2017 | 教養科目 | - | 16 | 0 | 16 | - | 16 | 0 | 16 | - | 32 | 0 | 32 |
| | 専門科目 | 16 | | 16 | | 16 | | 16 | | 32 | | 32 | |
| 2018 | 教養科目 | - | 1 | 0 | 1 | - | 8 | 0 | 8 | - | 9 | 0 | 9 |
| | 専門科目 | 1 | | 1 | | 8 | | 8 | | 9 | | 9 | |

履修年度・学期ごとの登録単位，取得単位を参照できる



取得単位数の推移を参照できる



GPAの推移を参照できる

1) Grade Point Averageの略
各授業科目の成績から
特定の計算方式によって
算出される成績評価指標

成績評価指標 GPA (Grade Point Average) とは

- 各授業科目の成績から特定の計算方式によって算出される成績評価指標
- 成績の伸びや学修状況の変化を客観的に判断できます。
- 多くの授業科目を履修登録しても受講しない場合、GPAは低くなります。
- GPAは優秀学生の表彰などの基準、大学院入試での学力試験免除、授業料免除などの基準として利用されています。
- GPAの目安 (0~4.55の範囲の数値)

| GPA | 成績レベルの目安 | |
|--------------|----------|-----------------|
| 1 point 台 | かなり低いレベル | 集中して学習する必要があります |
| 2.5 point 前後 | 平均的なレベル | さらに努力しましょう |
| 3.0 point 前後 | 優れたレベル | さらに向上させる目標を持とう |
| 3.5 point 以上 | 優秀なレベル | 継続してポイントを維持しよう |

4. WebClassにより 自己評価と今後の目標・取り組みのコメントを記録します

- WebClassの学修点検・通知機能で所属学科名のリンクを参照します



4. WebClassにより アンケートへ回答する

- 学期ごとに学習意欲，生活の充実度，学習及び生活時間の把握，キャリア意識などの情報を収集するアンケート（選択肢式）の導入が計画されています。
 1. 学びの充実度
 2. 授業の予習や課題をする時間（1週間当たり）
 3. サークルや部活動をする時間（1週間当たり）
 4. アルバイトをする時間（1週間当たり）
 5. 社会活動（ボランティア，NPOを含む）をする時間
 6. インターネットやSNSをする時間
 7. 教職に就くことを目指していますか。
 8. 前の設問で他の職も考えていると回答した人に伺います。
どの職に就くことを目指していますか。
 9. 大学院進学を考えていますか。
 10. 就職先の所在地についてどのように考えていますか。